

さんだ生物多様性保全計画（案）に対する 市民意見の募集結果と意見に対する市の考え方について

さんだ生物多様性保全計画（案）について市民意見を募集いたしましたが、その結果と市民意見に対する市の考え方について公表します。

1 実施結果

- (1) 募集期間 令和5年11月6日～12月5日（30日間）
- (2) 件数 32件（8名）

2 意見の概要と市の考え方

- (1) さんだ生物多様性保全計画（案）を修正するもの 8件
- (2) さんだ生物多様性保全計画（案）を修正しないが参考とするもの 24件
（別紙参照）

3 今後のスケジュール

令和6年1月 本計画のスタート

さんだ生物多様性保全計画（案）に対する市民意見の募集結果と
意見に対する市の考え方について

【さんだ生物多様性保全計画（案）を修正するもの】

No.	項目	頁	意見の内容	市の考え方
1	⑤ため池	18	アキノキリンソウ、オミナエシ、ツリガネニンジン、ワレモコウは環境省や兵庫県のRDBやRLに記載されているのでしょうか。希少植物ではなく、「草原にみられる特有の植物」のような表現はいかがでしょうか。	ご指摘のとおり、これらの植物は環境省や兵庫県のレッドデータブック(RDB)やレッドリスト(RL)に記載されていないことから、表現を「希少植物」から「全国的にも数が減ってきている草原生の植物」に修正します。
2	<市の取り組み>	13	繋げる【で】市民、団体・グループ、企業、個人の連携を図ります【を】追記してはどうか	市の「育てる」取り組みとして「市内で保全活動に取り組む団体、事業者、学校等が繋がる場をつくります。」を追記します。
3	コラム「生物多様性国家戦略 2023-2030」の 5 つの基本戦略	15	「他2つ」がきになるので、～参照にできないか	「他2つ」などの記述をやめ、目標をすべて追記します。
4	①たくさんの希少な動植物が生息・生育しています。	16	(ページに余裕があるので) (1)①の残り 26 か所が、どういふ状況で比較的悪い状況なのか書けないか	「一方、残り 26 か所は、開発や管理放棄による生態系の消失・劣化などが確認されています。」と追記します。
5	コラム 地球温暖化が生物多様性に与える影響には何があるの？	26	温暖化とゼロカーボンのために「温室効果ガス」を入れるとわかりやすい。	「地球温暖化の大きな原因は、人間が排出する CO2 等の温室効果ガスだと考えられています。」と追記します。
6	4. 生物多様性の課題 ～自然環境調査等から～	27	野草ブームによる盗掘が載せられないか	37 頁の「②重要な生態系の保全及び重要性を啓発」において、「(3) 希少動植物の保全 希少な野生動植物のむやみな採集防止に関する周知・啓発を行います。」と追記します。
7	コラム 外来種はすべて悪者？	33	ナガエツルノゲイトウ→できるだけアップの写真 あとそれを見つけたらどうしたらいいか(オオキンケイギクやナルトサワギクよりさらにたちが悪いので)	拡大した写真に差し替え、「見つけた場合は引き抜いたりせず、速やかに三田市や兵庫県の外来種担当課まで連絡してください。」と追記します。
8	16頁②天然記念物 20頁①県天然記念物・皿池湿原での取り組み	16,20	p.16 で皿池湿原、P.20 で皿池湿原公園となっているので統一	「皿池湿原」に統一します。

【さんだ生物多様性保全計画（案）を修正しないが参考とするもの】

No.	項目	頁	意見の内容	市の考え方
9	取組み案	-	いきなり里山保全に繋げるのは、経験上なかなかハードルが高いと思っています。そこで、地域の学校の園庭を活用することを提案したいと思います。	本計画に基づく取り組みを進める中で検討します。
10	取組み案	-	市民の自然や生物への関心度低いということですが家族が参加できるイベントを実施したら良いかと思えます、各団体の個別ではなく、市主催のイベントがインパクトがあると思えます	
11	取組み案	-	学校関係では教育委員会とも連携して年間行事の1つとして検討してもらおうことが大事ではないでしょうか	
12	取組み案	-	集落周辺の人たちが中心となって里山整備とありますが高齢化が進み集落住民だけでは 困難と思われ、従って各自治区の実態を共有する場面が必要かと思えます その中に可能な活動団体が参画し検討していく	
13	取組み案	-	整備により発生した資源（竹材、伐採木等）を有効利用する為、個々の取り組みではなく市全体として活用できないか検討する⇒ チップ化かして再利用、木の駅の利用	
14	取組み案	-	各活動団体の横の連絡が必要かと思えます、連絡協議会的なものを発足させ情報交換していく	
15	取組み案	-	人材育成のセミナー開催大変重要かと思えます、その為に参加者が参加しやすい よう最善を尽くすべきと思えます、60歳前後の人を対象にした場合土・日の開催も検討すべきと思えます	

【さんだ生物多様性保全計画（案）を修正しないが参考とするもの】

No.	項目	頁	意見の内容	市の考え方
16	取組み案	-	生涯カレッジのカリキュラムにこの計画を課題に組み入れてもらう	本計画に基づく取り組みを進める中で検討します。
17	取組み案	-	里山で得られる資源の活用促進について、登山道の整備については主だった山は整備が進み案内版を設置されていますが、三田にはまだまだ低山で気軽にいける里山があります(穴口山、奥山、母子大池等)、観光協会とも連携し、市内の関係団体の協力して整備を行うとともにイベントを企画する	
18	取組み案	-	山歩きをしていて珍しい花や木をみつけると先ず名前を知りたいと思います。個々の木に名前のプレートが付いていると良いのに…と思うことがあります。名前がわかると楽しく歩を進めることができます。花や生物にはプレート等は難しいでしょうが。今見ているものが何かを知ることで関心度は増していくような気がいたします。	
19	②ブイブイの森(フラワータウン南公園)での取り組み	20	P20 ブイブイの森は家の近くにありましたが、行ったことがなかったです。このような身近な自然はみんなに知ってもらって足を運んでもらうことが大切だと思う。近くに高校もあるので何か高校生が出来ることがあればいいと思う。	
20	2. 2030年(令和12年)目標	6	現状で数値目標にはなっていないので、2030年に評価する時に、できたかどうか判りにくいことになりはしないか。(P.45 に数値が出てくるが、それとて評価数値なので、どうなったら何点がつくのか判らない)	本計画は今回初めて策定するため、4つの基本方針ごとに目標を設定しておりますが、令和8年度の間評価での実績を踏まえて、数値目標の設定や成果指標の増などを検討します。

【さんだ生物多様性保全計画（案）を修正しないが参考とするもの】

No.	項目	頁	意見の内容	市の考え方
21	3. 成果指標	45	本計画(案)の内容に対して評価項目が少ないのではないのでしょうか。35頁の【施策】や【主な取り組み】ごとに評価が必要だと思います。定量的に評価できなくとも、定性的に評価する必要があるのではないのでしょうか。	本計画は今回初めて策定するため、4つの基本方針ごとに目標を設定しておりますが、令和8年度の中間評価での実績を踏まえて、数値目標の設定や成果指標の増などを検討します。
22	7. 生物多様性を守るための市民と市の取り組み	12,13	<p>12頁に記載されている「三田に自生している在来の植物を自宅で育てます」及び、13頁に記載されている「三田に自生する植物が公園や自宅などで身近に楽しめる環境づくりに努めます。」の文章表現について、①現状、生育している植物を守り育てる、という意味なのか、②現状、生育していないが新たに生育環境を創出し育てる(自宅の庭、植木鉢、公園の花壇等)、という意味のどちらでしょうか。</p> <p>①の場合、現状生育している植物を守り育てることが分かるような文章に修正を希望します。</p> <p>②の場合、下記の理由から記載事項の削除を希望します(三田に自生している在来の植物を、気軽に身近に感じる事が趣旨と思いますが、他の方法は無いのでしょうか)。</p> <p>ア) 遺伝子の多様性を守ることが困難</p> <p>この取り組みを行うすべての市民の方が遺伝子の多様性を理解しているとは考えられず、山野草販売店で購入した他地域の同じ種を混植することが考えられる。本取り組みを</p>	<p>①②どちらの意味も含みます。市民の取り組みについては、希少種ではなくネジバナやスマレなど身近に見られる普通種を育てることで保全に貢献できます。まずはこのような取り組みについて興味を持ってもらうことが重要であり、合わせて盗掘や遺伝的多様性についての啓発を行います。</p> <p>(意見22は次ページに続きます)</p>

【さんだ生物多様性保全計画（案）を修正しないが参考とするもの】

No.	項目	頁	意見の内容	市の考え方
22	7. 生物多様性を守るための市民と市の取り組み	12,13	<p>行う前に、環境教育により多くの方に知識を持ってもらうことが必要だと思います。</p> <p>イ)盗掘を助長する恐れ 三田に自生している在来の植物の確保はどのようにするのでしょうか。市で地域性苗を確保し、希望者に配布する想定なら良いと思いますが、市民が各自で確保する場合、山野草販売店での購入以外に、自生地から掘り取りや種子の採取が行われる可能性があると思います。花がきれいな種や希少種は人気であるため、本取り組みにより盗掘を助長するのではないのでしょうか。また、上述の通り、山野草販売店での購入は遺伝子の多様性を守ることが出来ないのではないのでしょうか。</p> <p>ウ)維持・管理を続けることが困難 公園等の広い面積で新たに生育環境を創出し育てる場合、植生が安定するまでは先駆性の種が侵入してきやすい。先駆性の種は、市街地では多くは外来種であるため、外来種の分布を広げる可能性がある。そのため、外来種の除去が必要であり、在来の植物の維持・管理するには多くの労力が必要であり、公園を管理する市の費用負担が増えるのではないのでしょうか。なお、自宅の植木鉢やプランター等の小面積での維持・管理は可能と思います。</p>	<p>①②どちらの意味も含みます。市民の取り組みについては、希少種ではなくネジバナやスマレなど身近に見られる普通種を育てることで保全に貢献できます。まずはこのような取り組みについて興味を持ってもらうことが重要であり、合わせて盗掘や遺伝的多様性についての啓発を行います。</p>

【さんだ生物多様性保全計画（案）を修正しないが参考とするもの】

No.	項目	頁	意見の内容	市の考え方
23	(3)農村環境の維持	42	「防災減災の観点から未利用のため池の廃止を検討します」とありますが、ため池は水草等の重要な生育環境です。防災減災の観点から廃止もやむを得ないため池もあると思われませんが、廃止の前に希少種が生育していないか環境調査を行う必要があると思います。「防災減災の観点から未利用のため池については希少種が生育していないか等を調べる環境調査を行ったうえで廃止を検討します」のような記載はできないでしょうか。	希少種の生息が確認されている三田市レッドデータブック登録のため池については、移植など保護を検討します。
24	はじめに	2	はじめに → 誰が書かれているのか部署・人名があると良い	三田市の考えを記しており、特定の人物の考えでないため、部署・人名は記載しておりません。
25	2. 2030年(令和12年)目標	6	本来は「戦略」(いつまでにどこまで到達したいか)があって、それに対して「戦術・計画」があるので、表紙に「戦略」を入れるなら、P.6 目標 → 戦略の目標とするくらいの方がよい。	市民に分かりやすくするためにも「計画」とします。
26	第1章 基本理念・目標 第3章 目標に向けた取り組み等	7, 8, 12, 13, 34, 35	P.7、P.8 → 「計画」の位置づけ・期間になっている。 P12、P13 → 「取り組み」になっている P.34、35 → 「計画」「取り組み」「基本方針」が出てくる みんな同じことを言っているように思える箇所が、違う言葉になっているのが気になる。それに計画的な表がP.7・8・34に分かれて出てくるので、よく読まないで理解しにくい。	「計画」は、取り組みを体系化し、手順、期間を明示化したもの全体を意味しています。

【さんだ生物多様性保全計画（案）を修正しないが参考とするもの】

No.	項目	頁	意見の内容	市の考え方
27	(1)地産地消の推進(さんだ地産地消プロジェクトの実施)	42	「水稻に代わる転換作物として黒大豆枝豆の作付面積の拡大を推進します」とありますが、水田は雨水を一時的に溜めることができ、重要な調整サービスの役割を果たしているのではないのでしょうか	畑にも雨水貯留効果があります。
28	(2)環境保全型農業への支援	42	現在、減農薬という名目で、少量で大変強力な殺虫効果をもたらすネオニコチノイド系農薬が使われており、生態系を大きく損なっている事例が全国で相次いでいます。そのため、農薬の質にも配慮した記述をしていただきたく存じます。	ネオニコチノイド系農薬については、現在国で安全性などについて審議中のため、今後出された結果に基づき対応を検討します。
29	4. 生物多様性の課題 ～自然環境調査等から～	27	農薬の散布が載せられないか	28 頁に「環境に配慮した農業の振興」という表現で記述しており、この「環境に配慮」については、減農薬・減化学肥料・有機栽培も含めています。
30	4. 生物多様性の課題 ～自然環境調査等から～	27,28	P.27・28 の課題をどうしていくかがほしい(今はできなくても、〇〇したい等)	課題に対応する取り組みを 36～43 頁に記述しています。
31	基本方針4 繋げる	43	P.43 → 繋げるに「企業」も加えたい	40 頁の「市内で保全活動に取り組む団体、事業者、学校等が集う場づくり」として事業者を記述しています。
32	補完資料の利用可能性	-	一般・学生・児童さん向けに「〇〇の資料は、～で閲覧ダウンロードできます」があるといい。	資料編として作成します。